

当院の直近3カ月の診療実績

	令和2年6月	令和2年7月	令和2年8月
延外来患者数	28,174人	29,102人	27,981人
実入院患者数	1,362人	1,433人	1,427人
平均在院日数	12.4日	11.8日	11.9日
救命救急センター患者数	1,130人	1,222人	1,312人
救急車台数	541台	567台	618台
手術件数	568件	617件	572件

一般外来診療のご案内

受付時間 8:30～11:00
(一部、受付時間が異なる診療科がございます)

※初診時に紹介状がない場合には、**選定療養費5,000円(税込)**をお支払いいただくこととなりますので、ご理解のほどお願いいたします。

年末年始休診のお知らせ

令和2年**12月29日(火)**～令和3年**1月3日(日)**

上記の期間中、一般外来の診療が休診となります。急を要する場合には、右下「救急医療体制のご案内」に沿った受診をお願いいたします。

ドクターカーの運行が開始しました！

10月1日(木)より、当院は宇都宮市消防局・塩谷広域行政組合消防本部と協定を結び、ドクターカーの運行を開始しました。

ドクターカーとは？

医師と看護師が、重症の患者さんがいる現場へ直接出動する緊急車両です。患者さんの搬送に加え、重症外傷に対する手術や心肺停止患者に対する人工心肺(ECMO)の導入など、病院到着前に様々な処置や専門的治療をいち早く開始することができ、救命率の向上が期待されます。



ドクターカー



ドクターカー車内

ドクターカーの詳細については、次回70号で特集いたします。お楽しみに！

井底之蛙

いいていのかわす

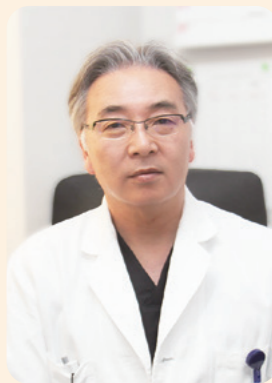


副院長 飯田 俊彦

「医の中の蛙、大界を知らず、先日、長いこと会っていない学生時代の友人から突然一枚のはがきが届きました。自ら開業した一代理の整形外科医院をこの夏で閉じることにしたという短い通知文の裏に、この言葉がさりげなく書き添えてありました。これはもともと、井の中の蛙、大海を知らず」という中国の古典からきた言葉をもじって、彼が自分自身を皮肉ったものです。

これまで一開業医として生まれ故郷の地元に一生涯懸命生きてきたが、振り返って見れば、外の大きな世界というものを経験することもなく、すでに人生の終盤にさしかかってしまったなあという、一見すると後悔の念にも似た寂しさに駆られている様にもとれました。

しかし、よくよく考えてみると、自身自身を「井戸の中の蛙」と謙遜して表現できる裏には、実績を過大に誇示しながら尊大にふるまう輩などとは違って、ひっそりと身を縮めるそのつつましさを通して、自身を矮小化する謙



「井の中の蛙…」に続く言葉があるのをご存知ですか。私自身その言葉を噛みしめながら、これからは手足が動かなくなるその日まで、どこかしらで働き続けていきたいと思っています。

井の中の蛙大海を知らず、されど空の青さを知る

栃木県からのお知らせ
救急電話相談のご案内

子どもの救急電話相談(概ね15歳未満)

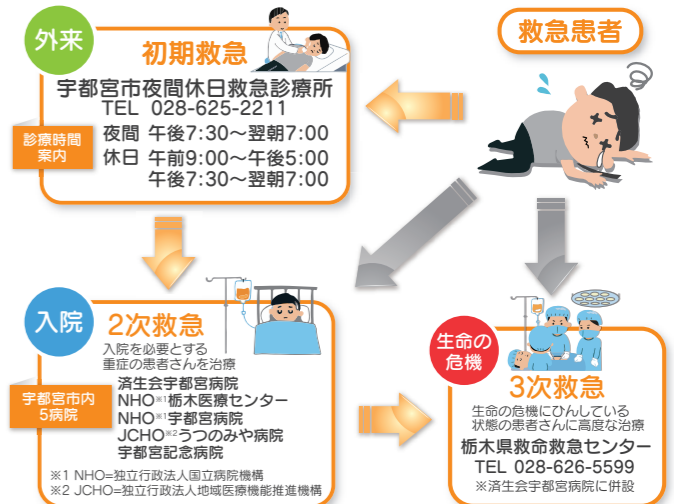
☎028-600-0099 局番なしの #8000
月～土 午後6:00～翌朝8:00
日祝日 午前8:00～翌朝8:00(24時間)

大人の救急電話相談(概ね15歳以上の方)

☎028-623-3344 局番なしの #7111
毎日 午後6:00～午後10:00

急な病気やケガなどで心配な時にご利用ください。経験豊富な看護師が家庭での対処法や、救急医療の受診の目安などをアドバイスします。

栃木県からのお知らせ
救急医療体制のお知らせ



ちょこっとメモ 11月8日

レントゲンの日

1895年11月8日ドイツの物理学者ヴィルヘルム・レントゲン博士が発見したX線は、医療を大きく変えたとして、レントゲンの日として世界中で祝われています。真空管に高電圧をかけて実験をしている時に、1000ページもの厚さの本も透過する光を見つけ、この光が新しい未知の放射線に違いないと確信し、未知数を意味する「X線」と名付けました。後の研究で、X線は波長がたいへん短い電磁波であることが判り、体の内部の様子を撮影するレントゲン写真が生まれたそうです。毎年11月2日～8日は「レントゲン週間」に制定されています。興味を持った方はこの機会にレントゲンや放射線について調べてみてはいかがでしょうか。



「みやのわ69号」をご愛読ありがとうございます。今年は例年よりマスクを着ける機会が増えました。マスクにはウイルスやアレルギー物質の侵入を防ぐメリットがありますが、呼吸がたまることでマスク内の湿度がとて高くなり、皮膚の表面にある角質に水分が充満した状態になって保湿ができていくというよりも、マスクを外したときに、蓄えておくべき水分までも蒸発し乾燥肌荒れにつながるそうです。こうした乾燥を予防する方法は大きく2つあり、一つ目は蒸れを防ぐこと。通気性の良い綿や布タイプのマスクをつけるのが効果的です。二つ目は塗り乾燥を予防するのもおすすめです。薬局などでも対策グッズが販売されているようなので興味のある方はチェックしてみてください。